

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

9月14日発行

Vol.562

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

目次

●「みなみそうまトピックス」から	
・地域コミュニティアプリの 実証事業説明会 -----	2

●被災自治体News	
南相馬市 -----	3
浪江町 -----	5
双葉町 -----	6

●新潟県	
・県外避難者の受入状況 -----	12

9/1

木

浪江町公式Facebook
「つながろう なみえ」から

帰還困難区域の一部地域で 立ち入り規制緩和

来年の春の、帰還困難区域の一部の解除に向けて、9月1日（木）から、「立ち入り規制緩和」と「準備宿泊」が始まりました。



5ページをご覧ください。

9/11



地域コミュニティアプリの実証事業説明会

市では、9月11日、行政区の情報化をサポートする地域コミュニティアプリの実証事業説明会を開催しました。

この実証事業は、行政区や隣組の加入者がスマートフォンやタブレットのアプリを活用し、広報紙の配布などに係る負担の軽減や行政区内の活動の活性化を目指して実施するものです。

使用するのは「結ネット」というアプリで、広報紙など広報物の閲覧、行事案内などの各種連絡閲覧や、会合などの出欠回答などをスマートフォンなどから行うことができます。

今年度は、広報紙で募集をかけた際に参加申し込みをした76行政区の約50世帯を対象として実施する予定です。

11日の説明会では、スマートフォンなどの操作のサポートのため、原町高校の生徒にも協力をいただきました。当日は、原町区の3行政区（上高平一、錦町、泉）、24人の方に参加いただき、アプリの使用方法を学んでいただきました。

9月25日には小高区（下耳谷、上浦）でも小高産業技術高校の生徒に協力いただきながら同様の説明会を開催する予定です。





南相馬市からのお知らせ

令和3年度第4回個人積算線量測定（令和4年1月～3月）結果

9月13日HP更新

測定期間

令和4年1月～3月

測定者数

651人（内訳）乳幼児3人、小学生21人、中学生17人、高校生26人、一般584人

実施結果

測定期間中の個人追加被ばく線量は、平均で0.05ミリシーベルトとこれまで同様、低い結果となりました。

3カ月間の積算線量を年間の追加被ばく線量に換算すると、全体の99.1%に当たる645人が1ミリシーベルト未満でした。

注意 3カ月間の個人追加被ばく線量を報告するにあたって、茨城県大洗町の平成23年3月11日以前の自然放射線量である0.54mSv/年（3カ月間で0.135mSv）を差し引いています。また、地質などによって自然放射線量には地域により差異があります。

南相馬市放射線健康対策委員長からの評価およびコメント

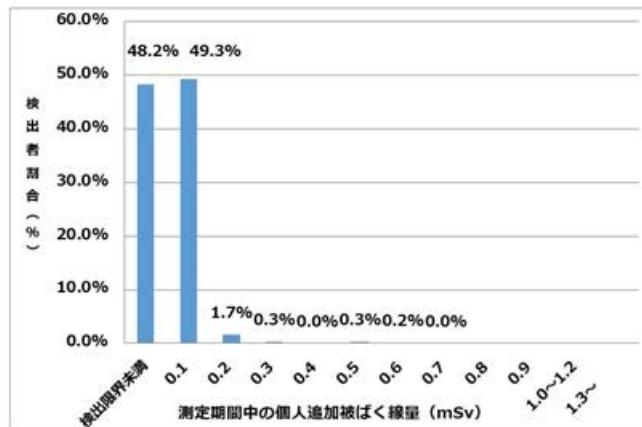
これまでの科学的知識で判断すると、昨年度の結果同様、測定者全員の被ばく線量は、健康影響が心配されるレベルではありませんでした。

令和3年度（4回目）個人追加被ばく線量3か月間測定結果

測定期間：令和4年1月1日～令和4年3月31日

測定者数：651人（令和4年6月9日現在）

個人追加被ばく線量 (mSv)	人数 (人)	割合
検出限界未満	314	48.2%
0.1	321	49.3%
0.2	11	1.7%
0.3	2	0.3%
0.4	0	0.0%
0.5	2	0.3%
0.6	1	0.2%
0.7	0	0.0%
0.8	0	0.0%
0.9	0	0.0%
1.0～1.2	0	0.0%
1.3～	0	0.0%
総計	651	100.0%



問い合わせ

健康福祉部 健康づくり課 放射線健康係

TEL 0244-44-2121

避難指示区域別居住状況（8月31日現在）

9月9日HP更新

旧避難指示区域内の小高区および原町区の居住人口は、8月31日現在で4,368人となり、同区域内の住民登録人口（7,239人）に占める居住率は60.3パーセントになりました。

▶ 旧避難指示区域内の住民登録人口と居住人口の推移(8月31日現在)

https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/11/kyojyujinnkousui_040831.pdf



▶ 避難指示区域別の世帯数と人口(8月31日現在)

https://www.city.minamisoma.lg.jp/material/files/group/11/kyojyujinnkou_040831.pdf



問い合わせ

復興企画部 被災者支援課

TEL 0244-24-5223



みなみそうまチャンネル

南相馬市



電話でのお問合せ

TEL:0244-26-5663

(平日のみ 午前9時～午後5時)

今週の番組 60分 ※パソコン視聴

番組内容 [9/9～9/16]

1. オープニング&今週の番組 [2分]
2. 南相馬市長 9月 定例記者会見 [9分]
3. マイナンバーカードでマイナポイント! [4分]
4. ミャンマーから南相馬市へ -外国人介護人材来日- [21分]
5. 2分でわかるマイナンバー制度 -マイナンバー制度篇- [3分]
6. みなみそうま移住相談窓口「よりみち」 [6分]
7. マイナンバーの勧め [8分]
8. 第35回野馬追の里健康マラソン大会
第17回ウォーキング大会 -参加者募集のお知らせ- [4分]
9. 一人ひとりを守る。ライフライン。 [2分]
10. リクエストアワーのお知らせ [1分]



みゆーまくん



浪江町公式Facebook「つながろう なみえ」から

帰還困難区域の一部地域で立ち入りの規制が緩和されました

浪江町は、東日本大震災や福島第一原子力発電所の事故により、町の面積の約8割が帰還困難区域に指定されています。

来年の春の、帰還困難区域の一部の解除に向けて、9月1日（木）から、「立ち入り規制緩和」と「準備宿泊」が始まりました。

対象の地域は、先行して除染とインフラ整備が行われてきた「特定復興再生拠点区域」で、末森拠点、室原拠点、津島拠点の合計で約661ヘクタールとなります。

ふるさとへの帰還に向けて一步を踏み出した末森・室原・津島地区の活気は浪江町だけでなく、浜通り全体を元気にする歩みとなっています。

また、町は浪江町全域の解除を国に求めており、今後も町民の皆さまに寄り添いながら取組を進めていきます。



浪江町民の避難状況 (8月31日現在)

【都道府県別】(福島県外)

都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	57	長野県	54
青森県	41	岐阜県	18
岩手県	36	静岡県	53
宮城県	916	愛知県	35
秋田県	40	三重県	7
山形県	111	滋賀県	5
茨城県	962	京都府	32
栃木県	450	大阪府	63
群馬県	134	兵庫県	22
埼玉県	650	奈良県	6
千葉県	558	和歌山県	-
東京都	792	鳥取県	-
神奈川県	420	島根県	5
新潟県	283	岡山県	23
富山県	14	広島県	9
石川県	24	山口県	1
福井県	8	徳島県	1
山梨県	37	香川県	6

【福島県内市町村別】

都道府県	人数	都道府県	人数	市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
愛媛県	10	福島市	2,260	天栄村	1	小野町	11		
高知県	4	会津若松市	186	下郷町	3	広野町	48		
福岡県	21	郡山市	1,651	南会津町	8	檜葉町	19		
佐賀県	4	いわき市	3,052	北塩原村	3	富岡町	27		
長崎県	11	白河市	257	西会津町	4	川内村	4		
熊本県	6	須賀川市	136	磐梯町	3	大熊町	6		
大分県	5	喜多方市	18	猪苗代町	19	双葉町	-		
宮崎県	10	相馬市	404	会津坂下町	20	浪江町	1,328		
鹿児島県	8	二本松市	934	会津美里町	9	葛尾村	5		
沖縄県	19	田村市	72	西郷村	113	新地町	80		
国外	13	南相馬市	1,893	泉崎村	7	飯舘村	2		
合計	5,984	伊達市	103	中島村	2	県内	1		
(前月 5,994)		本宮市	453	矢吹町	36	合計	13,651		
		桑折町	128	棚倉町	7	(前月 13,678)			
		国見町	25	埴町	3	避難者総数			
		川俣町	51	石川町	5	19,635			
		大玉村	177	古殿町	1	(前月 19,672)			
		鏡石町	7	三春町	69				



双葉町からのお知らせ

双葉町HP「町長の活動状況」から

防犯・防災パトロール出動式

8月30日

6月10日、イオン浪江店前において食料品や日用品など約500品目を積んだ移動販売車の出発式が行われました。移動販売車は水素を燃料としており、5月31日にイオン東北とトヨタ自動車、双葉町、浪江町の4者が連携協定を締結し、浪江町内8カ所と双葉町内の2カ所を順次まわり販売を行います。ルートについては、住民の居住状況やニーズを踏まえて柔軟に変更する予定とのことです。

伊澤町長は、「特定復興再生拠点区域の避難指示解除を前に、買い物環境が整い始め、大変意義深いものがあり、期待しております」と述べました。



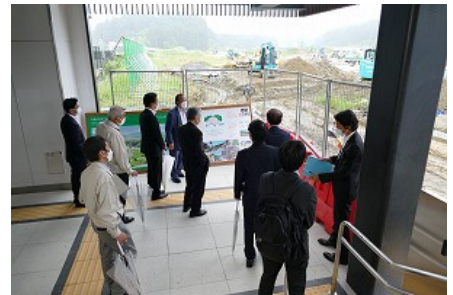
双葉町HP「町長の活動状況」から

全国町村会長が町内視察

8月30日

全国町村会長である荒木泰臣熊本県嘉島町長が8月30日に福島県を訪れ、双葉町内を視察しました。

伊澤町長は、東日本大震災から11年5カ月ぶりに特定復興再生拠点区域が本日避難指示解除されたことを説明しながら、役場新庁舎内やJR双葉駅周辺を案内しました。視察には県町村会長の遠藤智広野町長、吉田淳大熊町長、吉田栄光浪江町長が同行しました。

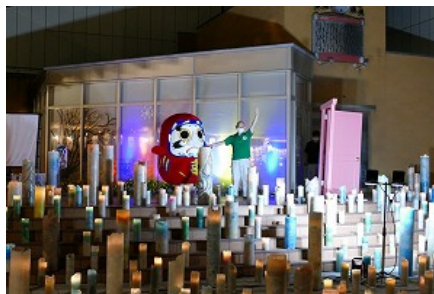


特定復興再生拠点区域の避難指示を解除

8月30日

8月30日午前0時に、町内の帰還困難区域にある特定復興再生拠点区域の避難指示が、東日本大震災から11年5カ月ぶりに解除になりました。

29日夜は、町民有志によるイベント「おかえりプロジェクト」が開催され、特定復興再生拠点区域の避難指示の解除を記念し号外を配布したり、キャンドルナイトや午前0時にはお集りいただいた皆さんとともにカウントダウンで祝いました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

役場新庁舎開庁式

8月27日

8月27日、JR双葉駅前の役場新庁舎において秋葉賢也復興大臣、西村康稔経済産業大臣、内堀雅雄福島県知事など約80人のご来賓の方々のご臨席のもと双葉町新庁舎開庁式を挙行いたしました。

オープニングでは、コーラスふたばが国歌と町民の歌を合唱。伊澤町長が「この新庁舎の開庁とともに、職員一同が、新しい未来の双葉町の姿を目指して、町の復興に向け、より一層、尽力すると同時に町民の皆様に親しまれ、多くの方々との交流が深められるまちづくりの拠点となるよう、努めてまいります所存です」と式辞を述べました。

大臣等の来賓あいさつに続き、震災前の平成23年1月4日の仕事始めに目入れをして旧庁舎に置いてあった双葉ダルマに目入れを行い、玄関前で来賓の方々とテープカットをして役場新庁舎の開庁を祝いました。



京丹波町長が新庁舎を内覧

8月26日

8月26日、友好町である京都府京丹波町の畠中源一町長が、27日の新庁舎開庁式に出席するため双葉町を訪れ、伊澤町長の案内で新庁舎内やJR双葉駅周辺を視察されました。

伊澤町長は「11年5カ月の月日を経て役場機能を町内に戻すことができるのも京丹波町をはじめとする多くのご支援があったお陰です」とこれまでの京丹波町のご支援に感謝を申し上げながら新庁舎内を案内し、JR双葉駅、駅西地区に建設中の災害公営住宅、再生賃貸住宅などの建設している様子を見ていただきました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

太田経済産業副大臣がいわき事務所を訪問

8月23日

8月23日、太田房江経済産業副大臣が就任のあいさつのためいわき事務所を訪問されました。

伊澤町長は、政府は「たとえ長い年月を要するとしても将来的に帰還困難区域の全てを避難指示解除する」との決意を示していることから、早期に町内全域の除染・解除に向けた道筋を明確に示していただき、双葉町並びに福島の復興に向けて全力で取り組んでいただきますようお願いいたします」と述べました。



萩生田政調会長と意見交換

8月21日

8月21日、双葉町産業交流センターにおいて経済産業省主催の「福島浜通りシネマプロジェクト2022」が開催され、萩生田光一自由民主党政務調査会長が出席のため双葉町を訪れ、トークセッションに先立ち、伊澤町長と意見交換を行いました。

伊澤町長は、「8月30日に特定復興再生拠点区域の避難指示解除が行われ、11年5カ月を経て住民帰還が始まるが、他の町村と違い双葉町の復興はスタートしたばかりであるので今後ともご支援をお願いいたします」と述べました。



秋葉復興大臣がいわき事務所を訪問

8月19日

8月19日、新たに復興大臣に就任された秋葉賢也復興大臣がいわき事務所を訪問され、伊澤町長と意見交換を行いました。

伊澤町長は秋葉復興大臣に「早期に町内全域の除染に向けた道筋を示していただくよう、また、双葉町の復興は他の市町村と異なる復興状況をご理解いただき、本格的な復興・再生に向けた取り組みを加速化することができるよう必要な予算の確保と、きめ細かい支援を行っていただくようお願いいたします」と要望しました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

星北斗参議院議員がいわき事務所を訪問

8月19日

新たに福島県選出の参議院議員になられた星北斗議員がいわき事務所を訪問されました。

伊澤町長は星議員に、他の町村とは復興の状況が違う双葉町の現状について説明し、町の復興のためにご尽力いただきますようお願いしました。

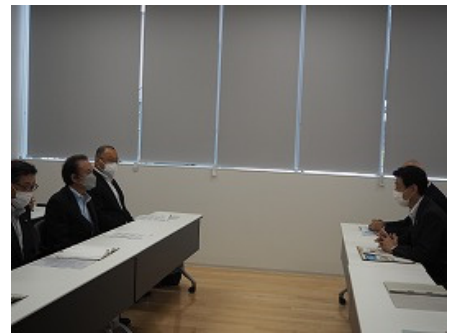


西村経済産業大臣が来町

8月18日

経済産業大臣に就任された西村康稔経済産業大臣が双葉町を訪問され、産業交流センターにおいて意見交換を行いました。

伊澤町長は、西村経済産業大臣に帰還困難区域全域の避難指示解除に向けた取り組み及び、ALPS処理水の海洋放出を含めた廃炉を担う東京電力への指導・監督の徹底を重点的に取り組んでいただきたいと述べました。



内堀知事が町内視察

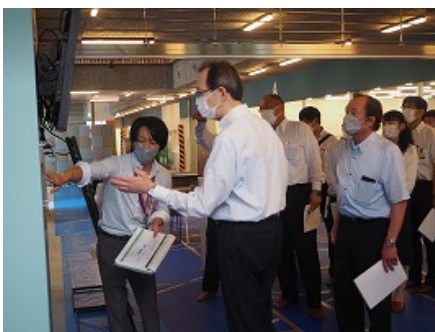
8月18日

8月18日、内堀雅雄福島県知事が町内を視察されました。

伊澤町長は27日に開庁式を迎える役場新庁舎を案内しながら、来庁者の利便性に配慮したサービス窓口を1階に配置したことや、環境対策への取り組みについて説明しました。

続いて、JR双葉駅へ移動し、庁舎の外観を見ていただきながら、駅西側に建設を進めている災害公営住宅・再生賃貸住宅について工事の進捗状況を見ていただきました。その後、町コミュニティセンターの会議室において意見交換を行いました。

伊澤町長は、①避難指示解除後の復興まちづくりへの連携支援について、②帰還困難区域全域の避難指示解除について、③ALPS処理水の海洋放出に対する対応について、④原子力損害賠償の実現についてなど、内堀知事に現状を説明し、要望しました。



双葉町HP「町長の活動状況」から

福島・北海道高校生交流事業講演

8月9日

8月8日から10日まで広野町のNPO法人ハッピーロードネット主催の福島・北海道高校生交流事業「未来につなぐまちづくり塾」が開催され、9日にはJヴィレッジにおいて、参加した高校生へ吉田淳大熊町長と伊澤町長が講演を行いました。

伊澤町長は、「東日本大震災・原発事故と双葉町の復興状況について」と題し、震災と原発事故から復興に向けて新たなまちづくりを進めている現状について話し、高校生からの質問に答えました。



双葉町民の避難状況（8月31日現在）

【都道府県別】（福島県外）

都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	13	福井県	2
青森県	18	山梨県	14
岩手県	10	長野県	13
宮城県	246	岐阜県	7
秋田県	12	静岡県	28
山形県	18	愛知県	12
茨城県	454	三重県	1
栃木県	151	滋賀県	1
群馬県	37	京都府	12
埼玉県	755	大阪府	8
千葉県	162	兵庫県	2
東京都	364	奈良県	1
神奈川県	163	和歌山県	-
新潟県	119	鳥取県	-
富山県	11	島根県	13
石川県	11	岡山県	5

(前月 2,722)

【福島県内市町村別】

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
福島市	229	鏡石町	15	広野町	37
会津若松市	41	天栄村	3	橋葉町	11
郡山市	628	下郷町	2	富岡町	8
いわき市	2,135	只見町	2	川内村	3
白河市	180	猪苗代町	1	大熊町	4
須賀川市	63	会津坂下町	12	浪江町	6
喜多方市	6	会津美里町	3	葛尾村	1
相馬市	53	西郷村	31	新地町	8
二本松市	17	泉崎村	8	合計	3,944
田村市	15	中島村	2		(前月 3,952)
南相馬市	267	矢吹町	24		
伊達市	13	棚倉町	14		
本宮市	43	埴町	7		
桑折町	4	平田村	4		
川俣町	1	三春町	31		
大玉村	11	小野町	1		

避難者総数

6,665

(前月 6,674)

県外避難者の受入状況

■市町村把握分

市町村	人数	市町村	人数	市町村	人数
新潟市	784	燕市	49	聖籠町	-
長岡市	182	糸魚川市	3	弥彦村	7
三条市	62	妙高市	5	田上町	-
柏崎市	469	五泉市	16	阿賀町	-
新発田市	141	上越市	22	出雲崎町	-
小千谷市	7	阿賀野市	32	湯沢町	7
加茂市	9	佐渡市	23	津南町	-
十日町市	13	魚沼市	2	刈羽村	22
見附市	14	南魚沼市	3	関川村	-
村上市	40	胎内市	28	粟島浦村	-
		合計	1,940		

(前月 1,942)

8月31日現在

区分	人数
1 公営住宅・雇用促進住宅等	5
2 借上げ仮設住宅	32
3 賃貸住宅・持家・親戚知人宅等	1,903
1+2+3 (市町村把握分)	1,940
4 病院	0
5 社会福祉施設	3
合計	1,943

(前月 1,947)

問い合わせ

防災局 防災企画課 防災事業係

TEL 025-282-1606

避難先住所等の届け出について

東日本大震災に伴い避難されている方で、次のような場合は、全国避難者情報システム（避難者名簿）に登録されている内容を変更する必要がありますので、ご連絡ください。

- ・転居したので住所が変わった（変わる予定である）
- ・家族構成が変わった（子が進学などで転出、帰還した家族がいるなど）
- ・避難生活が終了した（避難の意思を有しなくなった）

連絡先

三条市 福祉課 福祉・公営住宅係

TEL 0256-34-5405

三条市に避難している世帯数と人数(2022.9.14現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	15	37
原町区	3	3
南相馬市 計	18	40
浪江町	3	10
双葉町	1	3
郡山市	4	8
合計	26	61

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511